

コロナ禍で生まれた新しい生活 様式のもと、地域のつながりの 希薄化を防ぎたい！

(詳細)

**感染症が拡大した場合でも、安心して実施できる町会活動の提
案及び機会の提供等**

取り組み課題

(7) コロナ禍で生まれた新しい生活様式のもと、地域のつながりの希薄化を防ぎたい。



地域に超密着の「コレ、あげる！」アプリが、
気持ち良くシンプルな地域の交流を創ります。

◆企画趣旨

地域にシンプルで気持ちの良い交流を創る。

そのための一つの方法論として「モノをあげたり、もらったり」という

具体的なアクションがとても役立つのではないかと考えました。*ご近所なので受け渡しも簡単。

地域超密着サービスであるがゆえに「あげる人」と「もらう人」は、

ひょっとすると元々顔なじみだったり、あるいはなんとなく知っているけれど、

道で会っても挨拶するほどじゃなかったり、その距離感はさまざま。

でも、このアプリを通じて「あげる・もらう関係」を経験したならば、

その心の距離感がぐんと近くなることは間違いありません。お互いの笑顔が生まれます。

さらには、「あげる人」と「もらう人」の立場が、その時々で入れ替わったり、

モノをあげる・もらうを通じて趣味や仕事の話につながったり、

若いお母さん同士であれば育児や料理、ファッションの話題に花が咲くかも知れません。

ごく自然なかたちでシンプルで気持ちの良い交流が生まれます。

また、このサービスの使い方の視点をちょっと変えたら、

例えば地域の居酒屋さんが「新作メニュー食べてみて！（数量限定無料）」といったふうに、

ちょっとした「ご近所様向けのプロモーション」にも使えます。

アプリの仮称はとりあえず「コレ、あげる！」で良いと思います。

企画が進めばさらに良い名称が生まれるかも知れません。

内容を深めて行くのも今後の課題ですが「**ともかく複雑にしない**」のが大切です。

気持ち良く「あげる・もらう」それだけを橋渡しする無料サービスアプリです。

それゆえに、従来の「フリマアプリ」や「物々交換アプリ」とはまた違う、

変な駆け引きのない、風通しの良いコミュニケーションが生まれると良いなと思います。

地域に超密着“モノ・コト・ヒト”の交流を促進”するサービス「コレ、あげる！」アプリ（概要）

step 1



【あげる人】

- ・どんなモノをどんな人にあげたいかを写真付きで投稿
(スマホ対応/そのモノにまつわるエピソードなど長文も可能)

ex)

- ・父が残した古いレコード（洋楽いろいろ）を大切に聴いてくださる方に。
- ・まだまだ使えそうなベビーカーを役立ててくださる若いご夫婦に。
- ・子供の小学校の制服（サイズ**）、まだまだ着れそうなので後輩のお子様に。



*アプリ運営部の審査を経て、
アプリ内の「これ、あげる広場」に掲載

step 2

【もらう人】

- ・なぜコレが欲しいのかを「思いの伝わる文章」で投稿

ex)

- ・オーディオ室のある環境で、とくに古いレコードを楽しむのが趣味なので。
- ・少しでも節約して育児に励む夫婦です。ぜひベビーカーを使わせてください。
- ・すぐに小さくなってしまいう子供の制服、いただけるなら本当に助かります。



*アプリ運営部にて、両者をマッチング。
*「思い」に甲乙つけがたい場合は、無作為抽選。

step 3



コレ、あげる！

マッチングが成立した両者にお互いの連絡先「個人情報」をお知らせする。



両者で受け渡しを行なっていただく。
(成立事例はアーカイブ保存)



ありがとう！

備考)

- ・このアプリサービスは、希望として「行政サービスの一環」に組み込まれるべきものだと思います。
 - ・アプリサービス運営そのものが収益を生む企画ではないため、開発および運営費用の捻出が課題です。
 - ・捻出策として、地域密着型企业（スーパー、ドラッグストアなど）の広告支援をお願いするのも一案。
 - ・金沢市既存の「電子回覧板/町会HP」の補助予算に組み込んでいただくのも一案。皆様のお知恵をお貸しください。
- *「コロナ禍」が収まれば、リアルイベントとして「コレ、あげる！バザール」開催などにも発展させたい企画です。よろしく願いいたします。

◆補足=アプリアイコンのイメージと、ダウンロードをいざなうPR文面の例



＼ 金沢市 地域のふれあい促進企画 ／
「あげる人」と「もらう人」を心でつなぐアプリです。

金沢市「コレ、あげる！」アプリは、
捨てるにはもったいない「いろいろなモノ」、まだまだ使える「さまざまなモノ」を、
大切に使用したい人に届ける「マッチングサービスアプリ」です。

